

株主総会の

参加見送り

水俣病患者家庭の訴訟派

水俣病患者家庭の訴訟派（渡辺榮嗣代表、三十三世帯）は十七日、大阪で開かれる二十九日のチツソの株主総会に参加しないと決めた。すでに熊本・水俣病を告発する会（本田啓吉代表）も出席しない方針を決めている。

不参加の理由として①訴訟派家

庭は新認定患者の川本輝夫さん

（同）らの所抱け込みを支援するな

どの態度を決めており、新認定患者の補償問題などの地元での闘争に全力を集中する②一株運動そのものの効果を疑問視する患者家庭もある③告発の名を借りて、告発以外の右翼などが乗り込むなどの情報が現地に流されていることなどをあげている。

過去二回の総会で、患者家族たちは直接会社幹部と会って患者の苦しみを訴えることにしていたが、混乱に終始した。特に五月の総会では総会屋とチツソが雇ったガードマンにさえぎられ、告発する会では「こうした混乱に患者を巻き込むわけにはいかない」としている。